



廿日市市公式LINEアカウントを友だち追加すると、新型コロナウイルスワクチン情報など市政情報が届きます。
上の二次元コードまたはID検索(hatsukaichicity)から友だち登録することができます。

12歳以上の皆さんへ 新型コロナウイルスワクチン接種に関するお知らせ

ワクチン接種
要予約

市では、12歳以上の人に対して新型コロナウイルスワクチン接種を実施しています。
接種を希望する人は、事前に予約をして接種を受けてください。

最新の予約状況などは、市ホームページやLINE（ライン）で随時情報発信しますので確認してください。または、コールセンターに問い合わせてください。



市ホームページ

個別接種

医療機関によって接種できる対象者や接種日などが異なりますので、直接医療機関にお問い合わせください。市内のワクチン接種の医療機関一覧は、市ホームページに掲載しています。

■ワクチンの種類 ファイザー社

- ① 個別接種は、基礎疾患のある人がかかりつけ医で接種する場合や、集団接種対象外の12歳～14歳の人を優先しています。
- ① 12歳～15歳の方は原則保護者の署名と同伴が必要です。

集団接種 予約枠の拡大など最新情報は市ホームページやLINEでお知らせします

グローバルリゾート総合スポーツセンターサッチェリーで大規模集団接種を実施しています。

- 実施日 毎週土・日曜日（10月24日(日)まで）
- 対象者 市に住民票のある15歳以上の人
- ワクチンの種類 ファイザー社

※広島生活習慣病・がん健診センター大野と吉和福祉センター（吉和診療所）でも集団接種を実施しています

グローバルリゾート総合スポーツセンターサッチェリーの注意事項

- ① 15歳の方は保護者の署名と同伴が必要です。
- ① 土足禁止のため、上履きを持参してください。
- ① JR宮内申戸駅と接種会場間を結ぶ無料シャトルバスが15分間隔で運行しています。

広域接種（住所地外で接種を受ける場合）

広島県では、ワクチン接種を推進するため、住所地外の医療機関でも接種を受けることができる広域接種を8月1日から開始しています。

- 対象者 県内に住民票のある人
- 実施場所 県内のワクチン接種を実施し、広域接種に対応している医療機関

- ① 医療機関によって受け入れ状況が異なります。接種を実施している医療機関は、医療機関が所在する市町のホームページなどで確認してください。



広島県広域接種ホームページ

ワクチン接種の予約や相談はコールセンターまたはウェブサイトを利用してください

廿日市市新型コロナウイルスワクチン接種
コールセンター



0120-528-529 8:30～17:00
(土・日曜日、祝・休日を除く)

(FAX)050-3397-1885 (聴覚に障がいのある人など電話での相談が難しい人)

接種予約サイト
(集団接種)



9月20日～26日は 動物愛護週間です

問い合わせ 環境政策課 ☎9132

犬や猫などの愛護動物を遺棄・虐待した場合は、1年以下の懲役または100万円以下の罰金に処せられることがあります。

愛護動物をみだりに殺したり傷つけたりした場合は、5年以下の懲役または500万円以下の罰金に処せられることがあります。

愛情と責任を持って最後まで適正に飼いましょう

ペットの飼い主は、家族の一員として、適切に飼うことができる頭数を飼いましよう。不幸な命を増やさないために、不妊去勢手術をお勧めします。
飼う前によく家族で話し合い、「飼わない」と決めることも動物に対する立派な愛情です。



愛情と責任を持って動物に接し、人と動物のより良い関係を目指しましょう

犬のしつけ方教室

問い合わせ・申込先
環境政策課 ☎9132

基本的なしつけ方を、講師が実技を交えて説明します。飼い犬と一緒に参加してください(要予約)。

とき 10月8日(金)①10時30分～11時30分、②14時～15時

ところ ①宮園野球場、②小田島グラウンド

※変更する場合があります

定員 各回4組程度(先着順)

申込方法 環境政策課まで電話で。

申込締切 9月17日(金)

飼い犬の参加要件

- ・狂犬病予防法に基づく登録と予防注射をしていること
- ・年齢相当の予防注射（5種混合以上）をしていること
- ・健康状態が良く、発情中でないこと
- ・他の犬や人に対して攻撃性がないこと

犬の無駄吠え防止のしつけや、散歩時のリードの装着とふん尿の始末を徹底しましょう。また、鑑札や狂犬病予防注射済票を着けましょう。

猫は屋内で飼いましよう。近所へ迷惑をかけるだけでなく、交通事故や病気、災害から猫を守ることができます。

災害時にペットの命を守るには、飼い主が災害に備えましょう。

- 基本的なしつけ 「待て」や「お座り」などを覚えさせるほか、日頃からキャリーバッグやケージに慣らしておきましょう。
- ペットの健康管理 狂犬病予防注射や感染症予防のワクチン注射、不妊去勢手術をしておきましょう。
- 所有明示の徹底 迷子札やマイクロチップなど、普段から身元を示すものを装着しておきましょう。
- 飼育場所の安全確認 小屋やケージ、鎖の強度を確認してください。
- ペット用避難用具の確保・備蓄 次のものを準備しておきましょう。
 - ・ケージ
 - ・療法食・薬（必要なペットには必ず）
 - ・フードと水（5日分以上）と食器
 - ・予備の首輪とリード（伸びないもの）
 - ・トイレ用品
 - ・飼い主の連絡先やペットの写真・情報を記録したもの